

第5回有識者WG  
田中委員提出資料

令和元年11月19日

# 万博後の大阪の将来像（イメージ）

## ○キャッチフレーズ

Amusing OSAKA

みんなが笑顔になれる都市

笑いがあふれるワクワク都市

→野村委員案のAmusingは“オモロい”を象徴するフレーズであり、魅力的。  
このように言い切ってもよいのではないかと思います。

→日本語は、案として記しました。

→行動指針、スローガンとして使えるフレーズがよいかと感じます。

# 万博後の大阪の将来像(考え方)

- 万博を通して、万博後にAmusingなOsakaが新たな価値観を世界に提案する。
- その根底には、大阪流のものの考え方、大阪の人柄がある。Osaka Style。それは、何でもおもしろがる姿勢、変化を楽しむ姿勢、困難があっても笑い飛ばす力など
- 大阪の人のいきいき、ワクワクが、他地域の人を惹き付ける。「大阪に行ったら何かができる」との期待。
- SDGs、Society5.0も、大阪流の追求を。
- イノベーション、Well-beingも、個の力を活かしながら、全体が調和する。柔軟に変化をし続ける。アレンジ力。
- 万博後は共創の時代が本格化。その潤滑油は、大阪流の「おせっかい」力。教育、安全、防災、環境にも生きる。